事	業番·	₹ 05 03 03	事務	事業シー	ート(25:	年度実施	事業分)	口予算要	要求 口予算	案 ■点	検		
重	業	医師確保総合支援センター運営事業						担当	部局	健原	<b>表福祉部</b>		
7										療推進課			
総合	}5か	プロジェクト 4-4-2~3 健康づくり・医療充実プロジェクト						課 <u>E</u>	-mail <u>d</u>	doctor@pref.nagano.lg.jp			
	十画	施策の総合的展開 6-1 健康で長生きできる地域づくり						中长	to 88	1 100			
. + # 0		3 医療従事者の養成・確保						実施基	明间	<b>間</b> H23 ∼			
1 .	事業	)概要 											
目	指す	地域医療を担う医師等のキャリア形成を支援するとともに、医師が不足する医療機関等に配置することにより、医師の偏在解消を目指す。 成果目標:人口10万人当たり医療従事医師数 205人(H22) ⇒ 230人(H29)											
:	現状	○長期的な医師確保対策である医学生修学資金貸与者(以下貸与者)の累計は132名となり、そのキャリア形成や将来にわたって県内で勤務してもらうための支援、研修先や勤務先の指定を行う必要がある。 ○貸与者の配置や勤務先の指定を行うため、医療機関の医師不足状況の分析や貸与者からの意見聴取を行う必要がある。 ○貸与者について、貸与(6年間)から研修、配置、返還免除まで(9年間)のデータを管理する必要がある。 ○将来長野県の地域医療を担う人材の開拓や育成を行う必要がある。											
県が関与する理由		県でなければ実施不可(その他) 【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助や地域医療再生基金を有効活用しながら実施することが効果的である。医療施設等 県民との協働による実施: 困難											
成果目標• 事業内容		① 成果目標  ○医学生修学資金貸与者のキャリア形成支援、配置に関する調整等を実施する(面談の実施、研修会の開催ほか)。 ○信州型総合医を養成するための研修プログラムを作成し周知する。 ○信州ブランド推進室と連携し、信州の医療に関する情報発信を行う。 ○将来長野県の地域医療を担う人材の開拓や育成を行う。											
										江:千円)			
事業内容		項目	方法	法 H25事業実績					H25 H26				
		2111								(当初) (決算		(当初)	
		1. 貸与者のキャリア形成配置調整事務	直		面談の実施、関係医療機関等との連絡調整、配置整会議の開催等				1,3	342	1,342	1,348	
		2. 信州大学への委託事業	業委	託 する調	医学生・研修医・医師のキャリア形成支援、配置に関する調整、地域医療を担う人材の開拓・育成等 委託先:信州大学医学部					540 2	5,540	25,540	
		3. 信州型総合医の養成	直排制	金成、プ	連絡会議・指導医講習会等の開催、パンフレットの作成、プログラム作成病院への支援					530	8,679	22,546	
		4. 信州医療に関する情報	発信 委	パンフ     の作成	PR用ロゴ・キャッチフレーズの作成、ホームページ・パンフレットの作成、合同説明会等で使用するグッスの作成等 委託先:㈱メディカル・プリンシプル社				072	7,823	3,972		
			,	·				合計 4		384 4	3,384	53,406	
		前年度繰越		24千段	20十段	20十段		H24末		<b>果目標の達成状況</b> H 2 5		H26	
	予質	当初予算		31,847	43,384	53,406	項目	(実績		成果	達成状況	目標	
事業	額	補 正 予 算					面談の実施	包 125回	120回	137回	達成	120回	
		合 計 (A) 国 庫 支 出 金	(	31,847			(延) 貸与者対象						
	Aの	里 庫 支 出 金 県 債		15,923	13,441	13,443	研修会の開催		4回	4回	達成	4回	
	財源	その他(繰入金)		15,924	29,943	39,963	一						
スト		一般財源	(	0	_	0							
	Tom .	<b>決 算 額 (B)</b>		31,847	-	0.00	1						
	概 人件			2.00 16,516	2.00	2.00 16,516	-			1			
	- 11	概 算 事 業 費(B(A)+C)	(	0 48,363		69,922							
					•		1	I.	1	-			

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていき 日 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施 □ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施 □ 引き続き医学生修学資金貸与者を対象とする面談・研修会等を通じ、地域医療を担う医師等のキャリア形成に努めていく。

**目標に対する成果の状況** 年間を通じて、計画的に医学生修学資金貸与者との面談を実施した。また、地域医療等に関する研修会を年4回開催し、いずれも目標を達成できた。H26目標値は、H25同様の目標値を維持する。